

#### ④ 図面-4 円山動物園正門広場の浸透・修景緑化

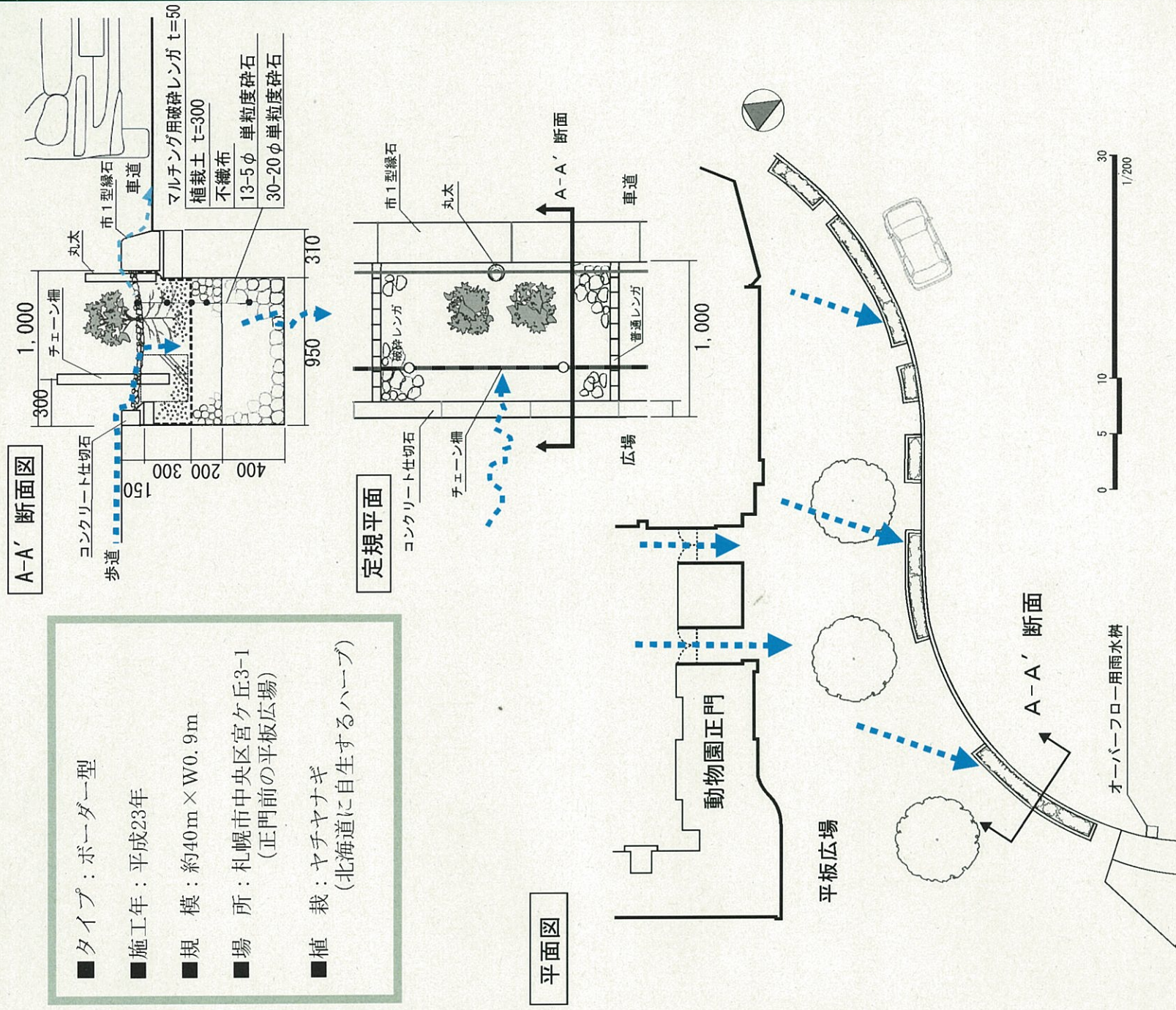
■ タイプ：ボーダー型

■ 施工年：平成23年

■ 規模：約40m × W0.9m

■ 場所：札幌市中央区宮ヶ丘3-1  
(正門前の平板広場)

■ 植栽：ヤチヤナギ  
(北海道に自生するハープ)



#### ■ 特徴

- 動物園敷地の中で最も低い場所である正門前広場の端部に設置し、雨水の浄化・浸透を図っている。
- 無機質な正門前の修景と遮蔽植栽（広場から車道への飛出し防止）を兼ねている。
- 冬季、植栽上に雪が積まれても傷まないよう粘りのある低木や宿根草を植栽。その中でも、札幌らしい景色を演出するために北海道にしかいない在来種ハープ（ヤチヤナギ）を使った。

#### ⑤ 写真-4 円山動物園正門広場の浸透・修景緑化



【施工前】



【施工後】



工事の様子



単粒度砕石二層目



1年経ってヤチヤナギが成長



冬は上に雪が積まれるため、低木等を植栽